

2005年6月7日

夏期休暇を活用した、「インターンシップ」による就業体験の提案  
「大学生(※)のためのキャリアの学校」～インターンシップ研究編  
東京(6/21)、大阪(6/23)でイベント開催のお知らせ

株式会社リクルート(本社:東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO: 柏木 齊)は大学生全学年を対象に、インターンシップ制度の活用方法や、各企業が実施するインターンシップの内容を紹介するイベント「大学生のためのキャリアの学校～インターンシップ研究編～」を東京・大阪の2ヶ所で開催いたします。  
※対象: 大学生・大学院生、及び専門学校生の全学年が対象です。

◆「大学生のためのキャリアの学校」開催の背景

リクルートでは「大学生のためのキャリアの学校」を2002年より実施しています。このイベントは、就業経験の無い学生に対して、各業界の仕組みや仕事内容の理解促進を図るためのプログラムを提供するものです。リクルートは「大学生のためのキャリアの学校」を通して、大学生がより広い視点で企業や仕事について考え、「働くこと」に対する価値観を醸成し、自らの志向を固めていくサポートを目指します。(※今回の「インターンシップ研究編」に加えて、本年度は「夏の公開講座」、「冬の実践講座」の3回の開催を予定しております。)

◆今回のイベント「インターンシップ研究編」について

今回の「大学生のためのキャリアの学校～インターンシップ研究編～」では、各業界を代表する企業の採用担当者が自社のインターンシップ制度について講演を行うほか、当社の担当者が「自分にあったインターンシップ制度の選び方」をテーマに講演を行います。また講演のほかに、各企業のブースではインターンシップに関する取り組みを聞くことも可能です。夏期休暇を控えた大学生に向けて、「インターンシップ」を通じた就業体験を提案します。

【インターンシップの意義】

1. 「インターンシップ」という就業体験を通して、働くことに関する意識・価値観の醸成
2. 「インターンシップ」での社会人接点を通して、さまざまな業界や仕事内容への理解促進

【本件に関するお問い合わせ先】

[http://www.recruit.co.jp/corporate/support/inquiry\\_press.html](http://www.recruit.co.jp/corporate/support/inquiry_press.html)

## ◆イベント概要

## 【日時/会場】

東京:6月21日(火)11:00~16:00/東京国際フォーラム(東京都千代田区丸の内3-5-1)

大阪:6月23日(木)11:00~16:00/新梅田シティステラホール(大阪市北区大淀中1-1-30-300)

## 【対象】

大学生・大学院生全学年及び専門学校生の全学年を対象

## 【当日のプログラム】

- ・リクルート支援講座「インターンシップの選び方」(60分)
- ・企業の採用担当者による「自社のインターンシップ制度」に関する講演(40分)
- ・企業ブース(終日)

## 【参加企業】

ガリバーインターナショナル、サントリー、昭和シェル石油、積水化学工業、ダイキン工業、  
帝人グループ、テレビ朝日、日産自動車、博報堂/博報堂DYメディアパートナーズ、  
日立製作所、P&G(プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク)、松下電器、  
三菱重工業 他

## 【会場地図】

東京国際フォーラム



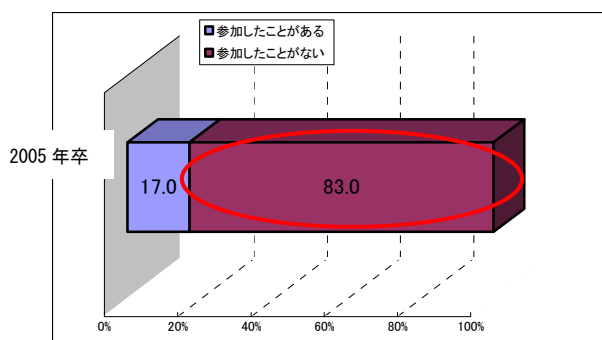
新梅田シティステラホール



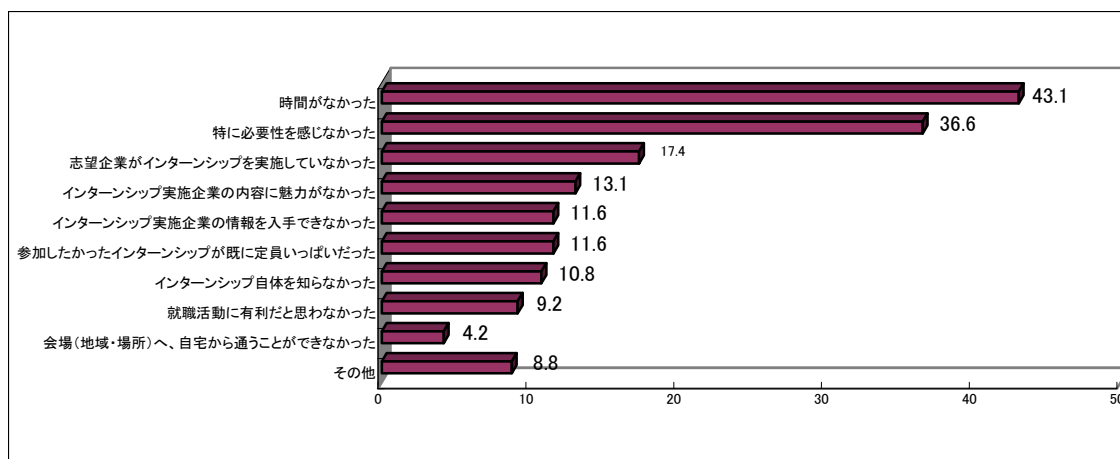
【参考資料】大学生の「インターンシップ」に対する意識

『リクナビ』のアンケートでは、学生のインターンシップの参加率は17.0%であるが、参加しなかった学生の理由には、「インターンシップ参加企業の情報を入手できなかった(11.8%)」や「インターンシップ自体を知らなかった(10.5%)」という学生の情報不足を示すものが2割程度存在する。

◆参加の有無(単一回答:【2005年卒】n=1120)



◆インターンシップに参加しなかった理由(複数回答:【2005年卒】n=794)



◆学生のインターンシップ参加目的(複数回答:【2005年卒】n=189)

